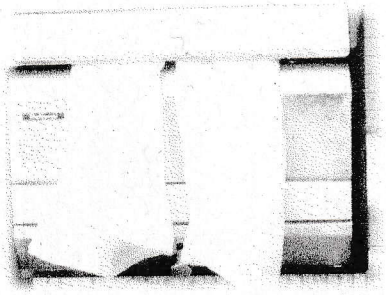
災害時にタオルを使って無事を知らせる安否確認訓練にご参加ください

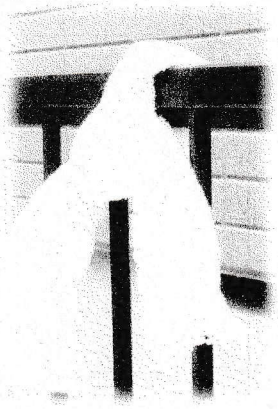
10月17日（土）午前7時40分までに
外から見える所に白いタオルを
掲げてください

＊防災行政無線で7時30分に訓練開始放送を行います。
＊タオル掲示の有無を集計しますので、タオルの取り外しは10時以降でお願いします。
＊白いタオルがない場合は、何色のタオルを掲げられても大丈夫です。

【タオルの掲げ方（例）】


【郵便受け】


【ドアノブ】


【フェンス】

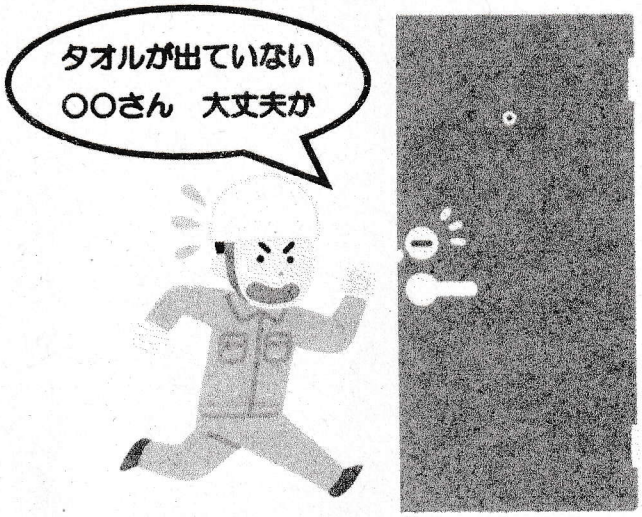
【タオルの意味】
災害後に家族が全員無事であれば、タオルを郵便受け、玄関ドアノブ、門扉等に掲げてください。タオルは「**我が家は全員無事です**」というサインになります。タオルを掲げてない家は『**無事ではない**』と近隣の人に知らせ、迅速に安否確認・救助を行うためです。

【大地震発生後の行動例（今回の訓練では「タオルを掲げる」ことのみ実施下さい）】
大地震の揺れが収まったら、まず家族の無事を確認し、火の始末とブレーカーを落として下さい（通電火災対策）。自分と家族の安全を確保したら、タオルを屋外に掲げ、近隣（両隣から）の安否確認を行いましょう。災害時は何よりも近隣同士の助け合いが大切です。

タオルが掲げられている場合



タオルが掲げられていない場合



主催：大口町北地域自治組織
共催：大口町、外坪区、河北区、上小口区、中小口区、下小口区